



子どもと女性のメンタルヘルス
2019

実践周産期メンタルヘルス研修会



産後うつ、高齢出産によるダブルケアなど、周産期をどう支えていくかは喫緊の課題です。本研修会は、専門職や子育て支援でご活躍されている方をお招きし、講義や参加者とのディスカッションを通し、より具体的かつ実践的なスキルを修得すること、参加者の皆様とネットワークを築き、地域と連携した活動ができることを目的としています。学習会は4回シリーズです。1回のご参加でもかまいません。

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

対象：助産師、看護師、保健師など周産期ケアに関わる専門職 50名(先着順)

開催場所：久留米大学医学部看護学科 (〒830-0003 久留米市東櫛原町 777-1)

* 駐車場をご用意しておりますが、台数に限りがございます

駐車場をご利用の際は久留米大学病院総合診療棟前立体駐車場をご利用下さい

日時：第1回 2019年11月24日(日) 10:00~12:00 (受付9:30~)

第2回 2019年12月21日(土) 10:00~12:00 (受付9:30~)

第3回 2020年1月18日(土) 10:00~12:00 (受付9:30~)

第4回 2020年2月8日(土) 10:00~12:00 (受付9:30~)



参加費：各回500円(お茶菓子代) *当日受付でお支払い下さい

テーマと講師紹介

回	テーマ	講師
第1回	「周産期をめぐる課題」 「妊娠期からのメンタルヘルスケア」	田中佳代 (久留米大学医学部看護学科 母性看護学 教授) 中西貴子 (のぞえ総合心療病院 産科医)
第2回	「妊産婦の精神疾患への対応」	堀川直希 (のぞえの丘病院 院長 精神科医)
第3回	「助産師ができるカウンセリング」	舞弓京子 (久留米大学医学部看護学科 精神看護学 准教授)
第4回	「家族支援と家族力の活用」	馬場義之 (パパ支援グループ パパラフ 顧問) 池田彩 (お母さん業界新聞ちっこ版 編集部 編集長)

* 本研修では、各回毎にアドバンス助産師更新申請要件のWHC研修の受講証明書をお渡します



お申込み：事前参加申し込みをお願いいたします。

左記のQRコードから申し込みいただくか、k.boshimen@gmail.comへ

お名前・ご所属・ご連絡先・参加される回をご記入の上、申し込みください。